

## 週報

## 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成29年												平成30年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~7日
カンピロバクター	61	68	80	122	83	118	142	87	98	161	109	84	5
病原性大腸菌	107	105	89	113	64	135	206	161	102	112	73	110	8
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	0	0
サルモネラ	0	1	7	11	10	13	18	29	9	12	16	3	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	11	12	15	9	21	32	17	24	24	9	12	1
黄色ブドウ球菌 MRSA	16	19	13	17	15	23	27	16	22	19	15	16	1
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	2	1	3	0	5	9	11	5	14	3	1	0
ロタウイルス	1	0	1	6	6	3	1	1	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1	3	0
ノロウイルス	7	4	8	6	11	13	8	2	1	3	7	21	2

### 広島県感染症発生動向週報

平成30年第1週(1月1日~1月7日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8	2		3			1	2
三類	0	報告なし	0							
四類	1	レジオネラ症	1							1
五類全数	2	急性脳炎	1						1	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1

注) 西部 … 大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市 西部東 … 竹原市, 東広島市, 大崎上島町  
東部 … 三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町 北部 … 三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

## 定点・全数把握疾患週報【広島市】(第1週 1/1～1/7)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

第1週は、定点医療機関が年末年始休診のため、各疾患の増減の評価及び「定点把握感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示を行っていません。

・インフルエンザは、学校が冬休みに入ったため報告数は少なくなっていますが、注意報レベルを超えています。これまでの過去の例から、学校が始まると再び流行が拡大すると予測されます。

・インフルエンザの感染経路には飛沫感染と接触感染があります。飛沫感染は、感染した人の咳やくしゃみの飛沫に含まれるウイルスを、他の人が吸い込むことによる感染です。接触感染とは、感染した人が咳やくしゃみ、鼻水などのついた手でドアノブなどに触れ、その場所を触った他の人が、さらにその手で口や鼻に触ることにより、間接的にウイルスが体内に入る感染です。インフルエンザの感染予防には、これらの感染経路を断つことが重要です。

・寒い日が続いていますので、健康管理に十分注意し、手洗い・咳エチケットの励行など、感染症予防を心がけましょう。

感染症情報等の詳細は以下のホームページ(広島市感染症情報センター)を参照してください。  
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
フィルン	インフルエンザ	368	10.22	3.19			小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.64		
小児科	咽頭結膜熱	9	0.39	0.27			眼科	RSウイルス感染症	8	0.35	0.50		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.17	0.97				急性出血性結膜炎	-	-	0.03		
	感染性胃腸炎	85	3.70	5.63			基幹	流行性角結膜炎	2	0.25	0.61		
	水痘	6	0.26	0.74				細菌性髄膜炎	-	-	-		
	手足口病	2	0.09	0.18				無菌性髄膜炎	-	-	0.12		
	伝染性紅斑	1	0.04	0.42				マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.14		
	突発性発しん	3	0.13	0.18				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.02				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.14			

急増減 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

## ■全数把握感染症報告状況

報告はありません。

## ■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.6)	9	女	2017/11/28	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.6)	2	男	2017/11/29	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.2) 鼻炎	6	女	2017/12/04	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
感染性胃腸炎	発熱(37.2) 嘔吐 下痢	0	男	2017/11/28	糞便	ノロウイルスG2
流行性角結膜炎	不詳	32	女	2017/11/17	結膜擦過物	アデノウイルス3型
その他の呼吸器疾患	発熱 肺炎	2	男	2017/09/16	咽頭拭い液	ライノウイルス

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載